

平成25年度

千歳市予算編成説明資料

輝く未来へ

“飛翔”予算



総務部財政課

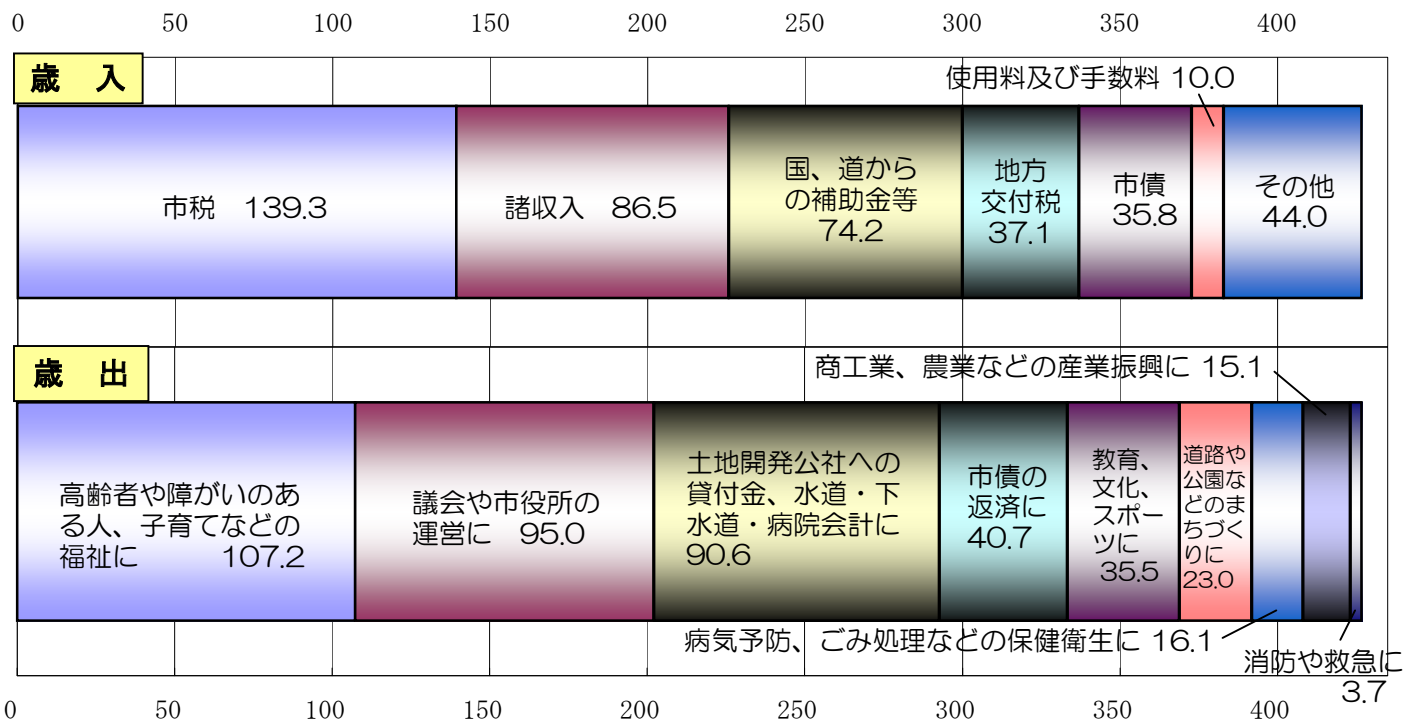
平成25年度各会計予算の状況

全会計 700億8千万円

一般会計
426億9千万円

税金などの収入で市民生活や教育、福祉などの基本的な事業を行う会計です。

(単位：億円)



特別会計
140億1千万円

料金や保険料などの収入で特定の事業を行う場合などに設ける会計です。

公営企業会計
133億8千万円

民間企業と同じように、独立採算性を原則としている会計です。

国民健康保険	90億5,072万円
土地取得事業	1億16万円
公設地方卸売市場事業	3,583万円
霊園事業	5,863万円
介護保険	39億2,046万円
後期高齢者医療	8億4,984万円

水道事業	26億2,904万円
下水道事業	44億7,366万円
病院事業	62億7,326万円



千歳市の一般会計予算を目的別に、 市民1人あたりの金額に置き換えると…？

1人あたり **37万8千円**

(平成25年度一般会計予算を、平成25年3月1日現在の人口94,844人で割ったもの。)

高齢者や障がいのある人、子育てなどの福祉のために
11万3千円



議会や市役所の運営のために
10万円



市債(借金)の返済のために
4万3千円



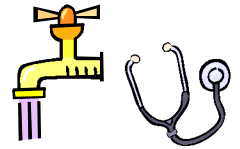
教育、文化、スポーツの振興のために
3万7千円



道路や公園などのまちづくりのために
2万4千円



水道・下水道、病院会計に
2万4千円



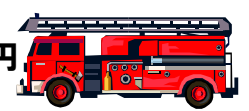
病気予防、ごみ処理などの保健衛生のために
1万7千円



商工業、農業などの産業振興のために
1万6千円



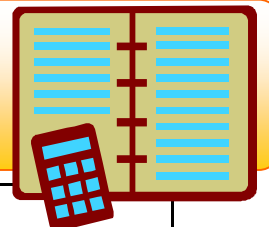
消防や救急のために
4千円



※土地開発公社への貸付金は除いています。

※千歳市の借金残高(約361億円)を市民1人あたりに換算すると38万1千円になります。

市民1人あたりの金額を性質別に、 家計簿に置き換えると…？



千歳市の家計簿

支 出		収 入	
食費 (人件費)	6万7千円	給料 (市税)	14万7千円
光熱水費・電話代 (物件費)	5万2千円	諸手当 (国・道支出金)	7万8千円
医療費 (扶助費)	7万5千円	家族からの仕送り (地方交付税、交付金、譲与税)	6万7千円
仕送り・小遣い (補助費等、投資・出資、繰出金、貸付金)	7万8千円	同居家族からの収入 (使用料及び手数料、分担金及び負担金)	1万3千円
貯金の積み立て (積立金)	3千円	財産の運用による収入 (財産収入)	3千円
家の改修、家電の購入 (維持補修費、投資的経費)	6万円	貯金の活用 (繰入金、繰越金)	1万3千円
ローンの返済(元利) (公債費)	4万3千円	親類からの返済金など (諸収入)	1万9千円
	<hr/> 37万8千円	新たなローン借入 (市債)	3万8千円
			<hr/> 37万8千円
このほか親類への貸付金 (土地開発公社貸付金)	7万2千円	このほか親類から返済元金 (土地開発公社貸付金)	7万2千円

平成25年度の主な実施事業

1. あったかみのある地域福祉のまち

<p>(仮称) 鉄南地区子育て総合支援センター整備事業費 1億6,822万5千円</p> <p>鉄南地区に、子育て総合支援センターを整備し、子育て環境の充実を図ります。 平成25年度は改修工事を行います。 開設予定：平成26年1月</p>	<p>町内会館改修事業費 3,232万5千円（新規）</p> <p>町内会活動が円滑に行われるよう、活動拠点である町内会館等の改修について助成を行い、利便性の向上、施設の延命化を図ります。</p>
<p>福祉関連施設整備事業費 501万円（新規）</p> <p>軽量鉄骨造1階建ての施設をリース方式で整備し、地域包括支援センター本部、障害者総合支援センターなどを集約し、高齢者、障害者の相談体制とネットワークの強化を図ります。</p>	<p>障がい者就労支援事業費 833万円</p> <p>障がい者就労支援推進員による、関係機関との連絡調整や雇用促進の啓発活動などを行い、障がい者の就労や職場定着に向けた支援を行います。</p>
<p>コミュニティセンター施設整備事業費 1億5,350万6千円</p> <p>コミュニティセンターの耐震化、バリアフリー化等のリニューアルを計画的に進めています。 平成25年度は、向陽台コミセンのリニューアル工事、祝梅、北桜コミセンの実施設設計などを行います。</p>	<p>予防接種推進事業費 1億1,988万1千円</p> <p>各種感染症に対する感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種費用の助成を行い接種を勧奨することで、市民の健康と公衆衛生の向上及び増進を図ります。 平成25年度から、定期予防接種の市外接種費用を助成します。</p>

(他の主な実施事業)

- ・ 町内会館整備事業費
- ・ 高齢者・障害者福祉サービス利用券助成事業費
- ・ 総合福祉センター改修事業費
- ・ ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種緊急促進事業費
- ・ 子ども・子育て支援事業計画策定事業費
- ・ 町内会等備品整備事業費
- ・ 学童クラブ事業費
- ・ 障害児保育事業費
- ・ 自立支援給付事業費
- ・ 養護老人ホーム千寿園移転整備事業費、移転支援事業費 など
- ・ 集会所改修事業費
- ・ 児童手当給付事業費
- ・ 医療体制整備事業費
- ・ 障害児給付事業費

2. 人と地球にやさしい環境のまち

エコアクション推進事業費	82万8千円	防犯灯LED化促進事業費	4,536万円（新規）
エネルギー管理に重点化した、市独自の環境マネジメントシステムを構築し、公共施設のエネルギー使用の低減に向けた取組みを推進します。		町内会等が設置する防犯灯について、長寿命かつエネルギー効率に優れたLED灯の普及・促進を図るため、新たな補助制度を創設し、省エネ・節電対策の推進や更なる防犯対策の充実を図ります。	

（他の主な実施事業）

- ・エコチャレンジ補助事業費
- ・J8アフターサミット普及啓発事業費
- ・ごみ処理広域化推進協議会事務局経費
- ・温室効果ガス排出削減推進事業費
- ・第2埋立処分地嵩上げ事業費
- ・環境センター管理運営業務経費
- ・環境教育推進事業費
- ・資源回収事業費
- ・環境監視事業費 など

3. 安全で安心して暮らせるまち

プレミアムリフォーム券発行事業費	1,018万1千円	災害応急対策用品等整備事業費	683万9千円
市民の住宅環境整備の促進や市内建設業の活性化を図るため、住宅のリフォーム工事などの支払いに利用できる、10%のプレミアム付きリフォーム券を発行します。		千歳市地域防災計画に基づき、長期保存非常食や粉ミルク、毛布等を備蓄するとともに、イリジウム携帯電話を配備し、大規模災害時の連絡体制強化を図ります。	
消防車両等更新事業費	5,500万9千円	交通安全指導員配置経費	1,408万2千円
老朽化した水槽付消防ポンプ自動車を更新し、消防体制の充実強化を図ります。		交通指導員を配置し、交通安全教育や交通指導を行うことにより、市民の交通事故防止に努めます。 平成25年度から、小学校登校時における交通指導員を増員し、指導体制を強化します。	

（他の主な実施事業）

- ・消防救急デジタル無線整備事業費
- ・向陽台出張所屋上防水改修事業費
- ・北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業費
- ・スクールゾーン標識看板設置事業費
- ・共同受信区域アンテナ設置助成事業費
- ・除雪車両等購入事業費
- ・自主防災組織育成事業費
- ・C経路緑地整備事業費
- ・市営住宅営繕業務経費
- ・災害時要援護者支援対策推進事業費 など
- ・除排雪事業費
- ・避難所看板整備事業費
- ・水源開発事業費
- ・防雪柵整備事業費

4. 学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち

道立高等支援学校施設・小中学校非構造部材耐震化事業費	1,092万円（新規）	小中学校司書派遣事業費	646万8千円（新規）
地震による非構造物（天井材、照明器具、窓など）の落下被害を防ぐため、市内全小中学校と高等支援学校の体育館において、耐震化対策を行います。 平成25年度は、耐震性の点検調査を行います。		司書2名を市内小中学校に派遣し、学校図書館の運営補助及び地域図書ボランティアの講習会等を行うことにより、学校図書館の機能の強化・充実を図ります。	
縄文遺跡群世界遺産登録推進事業費	130万6千円（新規）	スポーツセンターリニューアル事業費	5億8,030万円
縄文文化を代表する遺跡である「国史跡キウス周提墓群」の世界遺産登録に向けた取組を行います。		老朽化に伴う施設改修及び耐震補強工事に併せて機能・設備の充実を図る整備を行います。 リニューアルオープン予定：平成26年4月	

（他の主な実施事業）

- ・千歳サケのふるさと館リニューアル事業費
- ・特別支援教育体制推進事業費
- ・長都開拓分館改修事業費
- ・スクールカウンセラー配置事業費
- ・小中学校大規模改修事業費
- ・高齢者学級開催事業費
- ・国指定史跡整備事業費（キウス周提墓群）
- ・青空公園スケート場改修事業費
- ・修学支援事業費 など

5. 活力ある産業拠点のまち

緊急雇用創出推進事業費	2,140万9千円	道の駅リニューアル事業費	1,942万円
地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた方の一時的な雇用機会を創出するとともに、地域の企業等で就職するために必要な知識・技術を習得するための人材育成を行います。		道の駅利用者の利便性と満足度を高めるため、案内機能の強化や周辺の河川風景を生かした施設などのリニューアルを進めます。 平成25年度は、外構の測量調査、実施設計などを行います。	
支笏湖温泉開発事業費	5,295万5千円	担い手への農地集積推進事業費	202万4千円（新規）
支笏湖の温泉源を新たに開発し、安定的な温泉供給を図ります。 新泉源利用開始予定：平成26年2月		地域の中心となる経営体への農地集積や分散した農地の連担化に必要な取組を支援することにより、農業の競争力・体質強化を図ります。	

（他の主な実施事業）

- ・支笏湖ヒメマスふ化場整備事業費
- ・経営安定化対策事業費
- ・商業等活性化事業費
- ・新規就農・経営継承総合支援事業費
- ・企業誘致プロモーション事業費
- ・企業誘致推進事業費
- ・ポロピナイ公衆トイレ改修事業費
- ・イベント支援事業費
- ・観光PR事業費 など

6. 都市機能が充実したまち

千歳川河川緑地整備事業費	700万円（新規）	グリーンベルト活性化事業費	1億4,600万円
千歳川沿いの河川緑地について、健康増進と憩いの場を確保するための整備を行います。 平成27年度までに、国道36号からJR線までの区間で、桜の植樹や照明灯、ベンチの設置を行います。		バリアフリー・防犯・景観などに配慮し、子どもから高齢者までがくつろぐことのできる空間づくりを目指して、平成27年度まで整備を行います。 平成25年度は、「おまつり広場」と「つどいの広場」の整備を行います。	

（他の主な実施事業）

- ・ 本庁舎周辺再整備市役所駐車場拡張事業費
- ・ 地域公共交通利用促進事業費
- ・ バス路線確保対策補助事業費
- ・ みどり台緑化重点地区整備事業費
- ・ 新千歳空港整備事業費
- ・ 道路舗装補修事業費
- ・ 市内公園整備事業費
- ・ 千歳駅周辺交通バリアフリー地区整備事業費 など
- ・ 市道整備事業費
- ・ 33号大通整備事業費
- ・ 緑化推進事業費

7. 市民協働による自主自立の行政経営

自衛隊体制強化要望活動事業費	174万4千円	市税等コンビニ収納事業費	533万2千円（新規）
当市に所在する自衛隊の体制強化を求める活動を市民と一丸となって進めます。		より身近な場所で、あるいは休日や夜間でも税金や保険料の支払いが可能となるよう、必要なシステム等を構築し、市民サービスの向上を図ります。 開始予定：平成26年度	

（他の主な実施事業）

- ・ ひと・まちづくり助成事業費
- ・ 千歳市議会議員選挙執行経費
- ・ 学齢簿システム導入事業費 など
- ・ 市役所本庁舎改修事業費
- ・ 自衛隊連絡調整業務経費
- ・ 市民協働推進事業費
- ・ 情報化推進事業費

千歳市の財政に関するお問い合わせは・・・

千歳市総務部財政課

Tel : 0123-24-0541 (直通)

Mail : zaisei@city.chitose.hokkaido.jp